

鈴木工業株式会社

# 創刊号 かわら版

「仕事」「人生」そして「環境」



発行元:鈴木工業(株) 営業部  
2010年7月 創刊号

「かわら版 創刊にあたって」

弊社は来年、創業四十五周年を迎えます。この節目の年を来年に控え、これまでの四十五年を振り返り、またこれから一年、一年と歩みを進めるために、かわら版を創刊いたしました。

営業部の社員が、弊社の情報や環境問題などさまざまな話題をお届けいたしますので、ご一読いただければ幸いです。

代表取締役 鈴木昇

このかわら版は、弊社とお取引させていただいているお客様及び弊社社員がお名刺交換させていただいた方にお届けいたしました。お時間の空いた時にも、お気軽にご覧ください。

営業部 かわら版編集部一同

## 鈴木工業



はこんな会社です

あらためて自己紹介させていただきます。鈴木工業は、産業廃棄物の中間処理・リサイクル・収集運搬、上水・下水施設の清掃及びメンテナンス等を営む、来年で創業45周年を迎える会社です。本社は仙台市若林区卸町東に位置し、中間処理施設、リサイクル施設を自社で保有しています。社員は約60名で、清掃・収集運搬作業などを行う業務部、中間処理・リサイクル作業を行う環境リサイクル部、営業部、総務部と4部門に分かれて日々の仕事を行っております。このコーナーでは毎回、作業の詳しい内容や各部の紹介、裏話などを少しずつ紹介していきたくと思っております。

初回はこのかわら版を発行している営業部から、3代を中心にした若い集団です。先輩後輩の仲が良く、とてもチームワークがいい職場で仕事ではその若い機動力の良さで先輩から受け継がれたノウハウを活かし、お客様の視座に立ったご提案を迅速対応できるような、日々努力しています。仕事以外では、最近では専らW杯の話題でもちきりです。部内にサッカー好きが多く、前日の試合の選評が飛び交っています。みんなフットサルをやったりしたこともあるんですよ。大会が終わったあとも、しばらくは余韻が続きそうです。答えは次号で!

「フットボールとかけてみて口蹄疫とどくそのころは...」  
「〇〇が大変です!!」

答えは次号で!

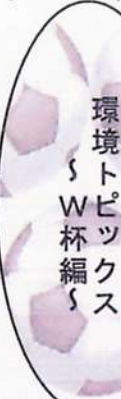
ワールドカップ南アフリカ大会もついに終了しました。寝不足になりながら観戦された方も多いのではないのでしょうか。世界レベルのサッカーもすばらしいですが、応援のグッズや各国応援団のカラフルな衣装などもまた楽しみのひとつでしたね。

「ユニフォームでエコ」  
出場9カ国が採用しているナイキのユニフォームは全て再生ポリエステルが使用されています。一枚のユニフォームを作るのに使用したペットボトルは8本。

「スタジアムでエコ」  
日本対オランダ戦が行われた「モーゼス・マヒダ・スタジアム」。特徴のある形がみなさんも印象に残っているかと思えます。このスタジアムは、旧スタジアムの廃材を建築資材の一部に利用しており、また屋根に半透明の素材を使用し太陽光から観客を守りつつスタジアムの明かりとして採り入れる仕組みになっています。さらにエネルギー効率の高い冷暖房設備を設置し、雨水貯水システムを活用して水の確保にも備えています。このように持続可能性に考慮した建築設計が評価されています。

「その他のエコと問題点」  
その他にも数千本の樹木を植えたり、ゴミの埋め立て地から出るバイオガスを使用し発電などを行うことにより排出されるCO2を相殺するカーボンニュートラルを目指しています。ただ、地理的な条件から海外からの移動に伴うCO2排出量が、前回ドイツ大会よりも9倍多くなる見通しで、これをカバーするほどの削減は困難なようです。

### 環境トピックス W杯編



環境問題が世界的に取り上げられるようになってからW杯やオリンピックなどの世界的なイベントは環境面に配慮して運営されるようになってきています。

今回の南アフリカ大会でもいろいろな取り組みが行われています。その一部を紹介します。



今回のW杯に使用した分まで1300万本のペットボトルを再利用したことになり、サッカー場29個分のゴミを削減したことになります。



## 浄化槽・除害施設・下水道のふたの交換・製作お任せ下さい!



蓋の製作から納品、設置まで自社で承ります。全て自社で作業をするのでコストをおさえ安価でご提供できます。

コスト抑えます! きれいな仕上がり

大穴をいづる感動のエキスパート  
**SUZUKI**  
フリーダイヤル

ISO 9001/ISO14001 認証取得  
**鈴木工業株式会社**  
0120-87-9201

「環境世紀」への挑戦  
それが私たちに与えられた使命

URL <http://www.suzukitec.co.jp> E-mail [info@suzukitec.co.jp](mailto:info@suzukitec.co.jp)  
本社 〒984-0002 仙台市若林区卸町東五丁目3番28号 TEL:(022)288-9201 FAX:(022)288-9293  
エコミュージアム21 〒983-0013 仙台市宮城野区中野字沼向138-1 TEL:(022)254-0091 FAX:(022)258-0403  
再生館 〒984-0002 仙台市若林区卸町東四丁目4番25号 TEL:(022)287-0039 FAX:(022)390-4070



# はしやすめ



今回は、弊社から車で10分もかからない場所にある、喫茶店「エルガー」をご紹介します。  
 私たちのおすすめは「チェンマイヌードル」(写真800円)  
 もちもちの太麺とばりばりの揚げ麺、たくさんの鶏肉、  
 少しピリ辛なココナツミルクのスープ、とっても美味しくて  
 何度でも食べたくなるそんな一品です。  
 何種類もの野菜を使用したサラダ(特製ドレッシングつき)、  
 季節感あふれる数種類の果物、フ子デザート付でこのお値段!  
 そんな大満足なお料理もさっておき、オーナーの遠藤さん、  
 毎回優しい笑顔で迎えてくれて、帰りはまたまた優しい笑顔で  
 「行ってらっしゃい」と言ってくださり、このままここにいたい  
 私たちを再び会社へと送り出してくれるのであります。  
 他にも、たっぶりの魚介類がのったパエリア、パスタ等  
 オーナーの優しさ溢れるメニューがありますので、  
 ぜひ足を運ばれてみては♪



宮城野区鶴巻1-4-28  
 営業時間/11:00~19:00  
 定休日/日曜、祝日  
 電話番号/022-254-6986

## 当社でお世話になっているお客様のご紹介 VOL.01

### 初回は「東北白石物産」様

東北白石物産様は、システム収納家具をはじめ室内ドア、ふすまなどの建具も取り扱っております。  
 システム収納家具は完全オーダーメイドで、お客様にとって最適な収納をご提案しており、特に収納にお困りのお客様には大変喜ばれている  
 そうです。収納は、工夫次第で便利かつデザイン的にもおしゃれな感じになるそうです。  
 収納も増えて、インテリアもおしゃれになるっていいですね。  
 建具は製造だけではなく、修理も行っております。ドアノブ、障子、ふすまなどを職人さんが丁寧に修理してくれます。  
 ちょっとした修理でも承ってくれるので、気軽に頼むことができますね。収納家具、建具のことで相談がある場合は、東北白石物産様に相談して  
 みてはいかがでしょうか? 経験豊富な社長さんはじめスタッフが親切に対応してくれますよ。



システム収納家具は、全てオーダーメイド。お客様にとって最適な収納をカタチにします。



収納のこと、いっしょに考えてみませんか?

プランニング・お見積もりは無料です。ご相談はWebから → [www.tohoku-shiraishi.co.jp](http://www.tohoku-shiraishi.co.jp)



システム収納家具 | キッチン収納家具 | 新築収納家具 | 建具の専門店  
**東北白石物産株式会社** 仙台市若林区荒井字揚戸18-9  
 TEL:022-288-9005 FAX:022-288-9012

## （ブルーマウンテン編） 珈琲の話

### 編集後記

6月〜7月はちょうどホテルの鑑賞シーズンですね。  
 各地ホテルの鑑賞スポットがあるようですが、私が子供の頃はもっと身近で  
 ホテルの鑑賞ができた記憶があります。  
 ホテルが生育しているスポットは、環境のバロメーターと言ってもいいほど、  
 きれいな水や生い茂る草などに恵まれているそうです。  
 住宅地化、市街地化が進み、工事による汚水、家庭排水、土砂などが水を  
 汚染し、ホテルにとって最適な環境が少なくなってきたりしているようです。  
 そんな中、私が住んでいる地域(仙台市内)はホテルが見ることができません。  
 住宅街から一歩でと田園地帯が広がります。住宅街のあちらこちらにきれいな  
 水が流れる農業用水路があります。用水路にはザリガニ、ドジョウ、フナ  
 などが生息しています。  
 まさにホテルにとって最適な環境が我が家の身近にあるのです。  
 地域住民の先輩方々が守り続けているこの良き環境を、私達や子供達にも  
 受け継ぐため、この環境を維持し、地域住民として守り続けたいと思います。

午後のひと時、挽きたてのコーヒー豆をゆっくりお湯を注ぎ、淹れたてのコーヒーを  
 じっくり味わう、コーヒー好きにはたまりませんわ〜  
 コーヒーの最高ブランドと言えば、「ブルーマウンテン」が有名。  
 バランスのいい最高の香味は柔らかで澄んでいて、ほのかな甘さも伴います。  
 そのブルーマウンテンにちょっと不安な影が…  
 中米カリブ海に浮かぶ島ジャマイカが産地。日本では最高のコーヒーと評価されて  
 いますが、香味基準が見直され最高だった評価に疑問符が…  
 高い価格に見合った品質のコーヒーの生産はほぼないらしく、これまでの作られた  
 ブランドイメージだけが残っている状況。他地域と比べミル(精製工場)は決して高い  
 レベルとは言えないようで、イメージと現実のギャップの大きいコーヒー豆といえるで  
 しょう。と知った私も正直ちょっとがっかりで、かなり気合を入れないと買えなかった  
 ブルーマウンテンだったが、やはりいつも行くコーヒー屋さんの飲み慣れたマスター  
 ブレンドがやっぱり一番かな…  
 コーヒー豆を輸入している産地国は、ブラジル、  
 コロンビア、ガテマラ、インドネシア、、、等など  
 多数ありますが、それぞれに酸味のあるもの、  
 コクが深い、苦味、香り、様々でコーヒー1杯と  
 いても奥が深い。  
 いろいろ飲んでみて自分のオリジナルを作って  
 みたいものですな〜



ISO 9001/ISO14001 認証取得  
**SUZUKI** 鈴木工業株式会社